

1 まちづくりの方向性

● meet us (ミータス) で目指すまちづくり

- ・ **子どもの可能性**が、どんどん伸びるまちに。
- ・ **地縁のきずな、志縁のきずな**が重なり合って、みんなが主役のまちに。
- ・ 夢を実現に導く **地域住民や事業者の皆さまと、行政がコラボレーション**。
- ・ **meet us**を出発点に、まちを変える、まちが変わる。

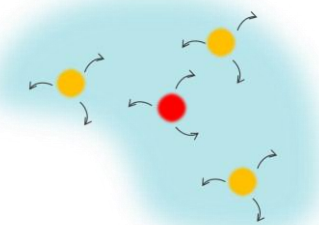
● meet usで描くまちの将来像とまちづくりのイメージ



● まちづくりを進めるうえで大事にする視点

■ 新しい公共空間

- 公的資産の徹底活用によるエリア全体の価値の向上
- 開かれた場所における、多様な方々の交ざり合い、多様な世代の居場所づくり
- 民間の投資を誘発するための公共投資

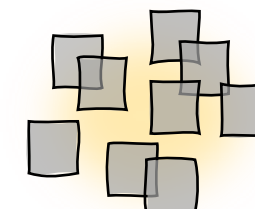


■ 子育てしやすいまち

- 子育て環境の充実
- 暮らしを支える住まい、交通の充実
- 子どもたちの可能性を広げる、文化・教育のまちづくり

■ 多様な主体との共創

- 住民、事業者、大学などの皆さまと共に創る
- 民間アイデアの積極的活用
- 市役所の内外の垣根を越える



■ meet usで描く山科のまちづくり (イメージ)

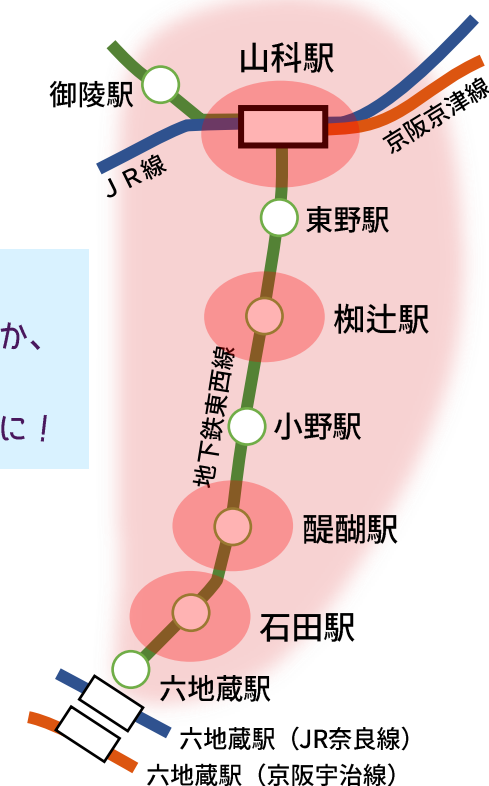
- 山科駅と関西空港とのアクセスが便利になり、新しい住民や来訪者が増加。周辺の土地利用も変化し、新たな賑わいや住まいが創出！子どもが学び・遊び、あらゆる世代の居場所として新しい拠点も生まれ、みんなが行き交う、京の東の玄関口へ！
- 柳辻駅～東野公園一帯では、公園などの公共空間が充実し、人々が集い、活動できる場所が増加。文化や芸術に触れながら、スポーツや自然を楽しむ、山科の新しい憩い・文化の集積ゾーンへ！

山科全体が、地域コミュニティの活性化とともに、子どもの居場所や体験機会の充実、多様な住まいの選択肢の確保のほか、快適な道路環境の整備や幅広い持続可能な交通手段など、多世代がゆるやかにつながり、とけあう、暮らしが潤いに満ちたまちに！

■ meet usで描く醍醐のまちづくり (イメージ)

- 醍醐駅周辺では、駅直結の公共空間を多世代が居心地よく過ごせる場所に！
- 石田駅周辺（東部クリーンセンター跡地等）は、子どもや大人が集い、つながり、笑顔で満たされる場へ！
- 市営住宅団地の集約・再編が進み、新たな住まいと賑わいが創出！

子どもの居場所・体験機会が充実し、地域コミュニティも活性化。新たな住まいも充実し、多様な世代がゆるやかにつながり、子育てしやすいまちに！



2 まちづくりの具体策

●新しい公共空間

1 山科駅周辺を人々が行き交う玄関口へ！

- ・賑わいを創出し、利便性を向上させるため、山科駅周辺の土地の有効活用を検討。
- ・JR山科駅の改良による特急「はるか」の山科駅への延伸
- ・JR西日本と連携し、山科駅を中心に山科らしさを取り入れたデザインを検討
- ・山科駅周辺をはじめに、山科・醍醐、東山界わい、宇治などへの周遊観光を推進。



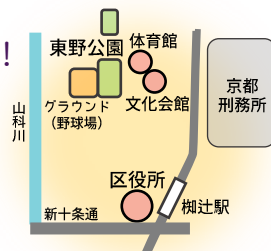
2 ラクトに遊びと学びの拠点を設置！

- ・元ラクト健康・文化館（ラクトB 5階・6階）へ、**山科図書館の移転・機能充実**を検討。 ※1
- また、京都市 **東部地域初**となる**大型の子どもの屋内遊び場**の併設など、あらゆる世代の居場所づくりに向け検討！

3 栂辻駅～東野公園一帯を憩い・文化の集積ゾーンへ！ ～人々が集い、学び、活動できる居心地の良い場づくり～

□みんなで創るみんなの居場所：東野公園一帯

- ・子どもが安心して遊べる空間を目指し、**東野公園の遊具を充実**、野球場を遊び場などにも開放！
- ・地域の御意見も伺いながら、**多様な活動が集まる魅力的な公園**に！
- ・地域体育館、文化会館における親子の居場所づくりや、施設と公園の連携も検討。



□栂辻駅周辺の活性化に向け、

- 将来的な山科区役所の再整備の検討に着手。
- 京都刑務所敷地の有効活用についても国へ粘り強く要望し、栂辻駅～東野公園一帯の魅力を向上させ、山科盆地の要のエリアへ。



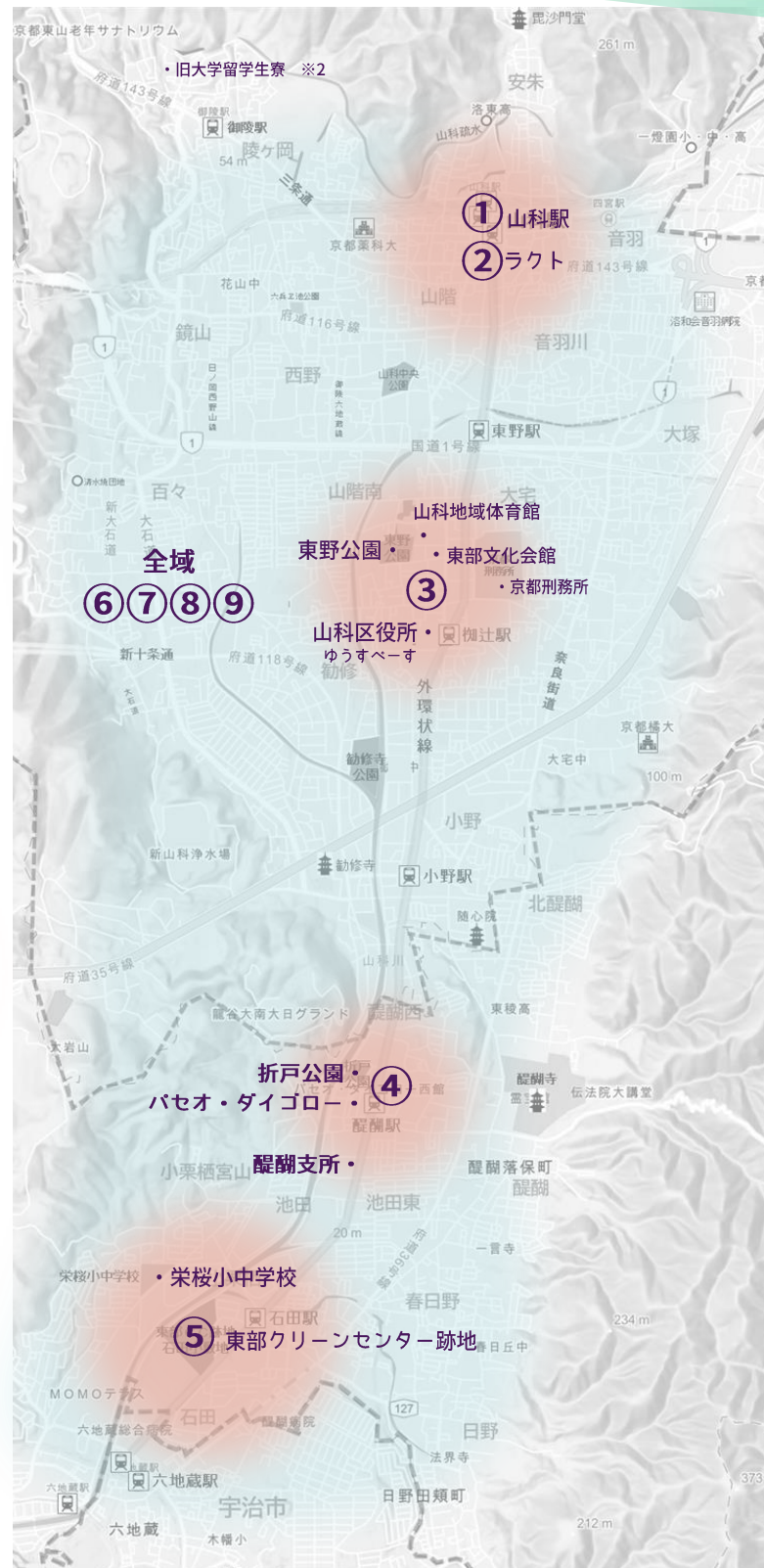
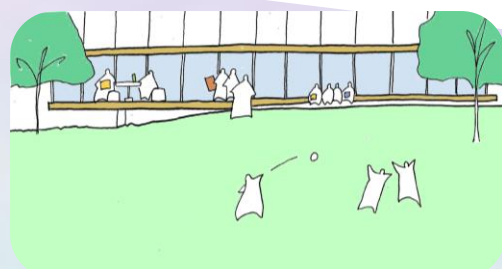
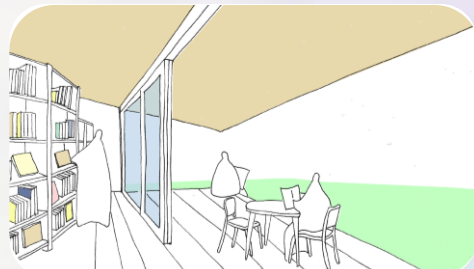
4 醍醐駅周辺を多世代の居場所へ！

□みんなで創るみんなの居場所：パセオ・ダイゴロー一帯

- ・パセオ・ダイゴロー、折戸公園など醍醐駅周辺の**公共空間を親子が過ごせる快適な居場所に**。
- ・醍醐支所など公共施設の将来的な再編も視野に入れ、多世代が集い、つながり、交ざり合う場所へ。

5 東部クリーンセンター跡地を学び・交流・憩いの場へ！ ～公民連携により大規模公有地が文化・教育のまちの拠点に生まれ変わる～

- ・子どもから大人までが学び、交流することができるコミュニティスペースや子どもの居場所・遊び場などを備えた「**新しい複合図書館**」と、 ※1
- 人々が集い、憩いの場となる芝生広場のある「**大規模な緑地**」の一体的な整備等を検討！



★新しい図書館構想に向けた検討！ ※1 ～つながる。LIB×LABプロジェクト～

単に本を借りるだけに留まらない、例えば、カフェのような交流の場や、子どもたちが声を出して遊べる空間、ビジネスミーティングが行える場、地域の特色を生かした個性あふれる図書館など、今日の図書館に求められているニーズや必要な機能を把握し、山科・醍醐地域の図書館を含む、京都市における新しい図書館構想の策定に繋げる新規事業。（令和7年度実施）

In Progress! 進行中のプロジェクト

★まちを彩る芸術家たち ※2 ～御陵に芸術家等の居住施設が誕生～

御陵の旧大学留学生寮がリニューアル。クリエイティビティによって未来を創る国内外のアーティストたちの居住・交流拠点へ。（民間事業者による整備・運営）（予定：令和7年度中に整備）

★市営住宅が若手芸術家の活動拠点に！ ※3

京都市内を拠点とし、市内外で芸術活動を展開しているまたは活動する予定のある若手芸術家の方々に、市営住宅の空き住戸を提供する取組をスタート！住まいやアトリエとして活用していただくとともに、地域イベント活動に参画いただき、地域コミュニティの活性化へ。（醍醐中山市営住宅において、令和7年3月入居予定）

●子育てしやすいまち

6 ワクワクが溢れ、夢中になれる、学びの場を充実！

- ・各中学校ブロックで、就学前から小中学校9年間を通して、**科学・文化・芸術など教科横断的な多彩で豊かな学び**を、地域社会との連携・協働によって推進。

□栄桜小中学校（令和7年4月開校）のきめ細かな学び支援

- ・「共創」の理念の下、小・中学生が共に学ぶ環境を活かした異学年交流や特別活動、魅力ある授業や幅広い社会体験活動等を展開し、豊かなコミュニケーション力や人間力を育む教育を推進。
- ・東部クリーンセンター跡地の新たなまちづくりをはじめ、地域社会の多彩な教育資源を活かし、子どもたちの好奇心を高め、主体的、協働的に探究する力やチャレンジ精神を育む教育を推進。



7 子どもの居場所や体験機会の充実

- ・子どもの居場所づくりを推進。地域ぐるみで子どもを応援し、子どもたちが学び・成長する場の充実へ。
（例）- 山科区役所の庁舎を活用した中高生年代の活動場所「ゆうすぺーす やましな」の設置
- “醍醐みらいユースセンター”で青少年の活動の場づくり
- ・地域・企業・大学等と連携し、子どもの体験機会を充実。
全ての子どもが多様な能力を伸ばすことができるまちへ。
（例）- 地域の小学生を対象とした3Dプリンタ体験教室など、「特色ある学習・体験プログラム創出事業」の実施



8 住まいの選択肢の充実

- ・子育て世帯の既存住宅購入を後押しするなど、民間市場のマンション、戸建て住宅の供給・流通を促進。
 - 京都安心すまい応援金（令和6～7年度）
 - 幹線道路沿道の土地所有者への情報発信
- ・石田駅周辺のまちづくりを視野に入れた複数団地の一体的な団地再生の検討に着手。
- ・市営住宅の空き住戸の多様な活用
 - 若者・子育て世帯向けの活用「こと×こと」
 - 市内8大学と連携した住戸リニューアル
 - 医療、介護、子育て、交通等に従事するエッセンシャルワーカー向けの活用
 - 若手芸術家の居住用・アトリエとしての活用 ※3



9 持続可能な交通

- ・京阪バスと地下鉄・市バスが協力し、もっと便利で利用しなくなる交通ネットワークを目指します！
- ・都市計画道路の着実な整備
- ・公共交通を補完するシェアサイクルポートの主要な駅・施設への設置を促進
- ・地下鉄駅における賑わいの創出や利便性の向上

3 まちづくりの進め方

●多様な主体との共創

meetus 山科・醍醐
みんなで創るまちPLAN

区役所・支所を
地域の結節点として、
更なる共創の仕組みを充実！

多様な人々が住み、学び、つながることのできる
文化・教育のまち“山科・醍醐”に向けて、
地域の住民や事業者、大学の皆さまと
共に取り組んでいきます。

地域で活躍される住民の皆さま (取組例)

歴史・文化を次世代につなぐ

住まいと暮らしが満たされる

六兵卫池公園における
地域主体の公園管理運営
〔Park-UP事業〕
(六兵卫池公園運営委員会)

ふるさと講演会、
ふるさと歴史ウォークなど、
地域の愛着を育む活動
(ふるさとの良さを活かした
まちづくりを進める会)

「醍醐もちもちいんウォーク」
の開催による
歴史・文化の魅力体験
(醍醐もちもちいんウォーク企画委員会)

健康づくりの普及活動
(山科区健康づくりサポーター
「キャット・ハンズ」)

全国初「市民共同方式」で
運営されている
「醍醐コミュニティバス」
(醍醐コミュニティバス市民の会)

夏まつり、地蔵盆、高齢者のつどい等
(山科区内、醍醐支所管内の自治連合会等)

住まいと暮らしが満たされる

「山科まちづくりチャレ
ンジ応援事業」による
活動支援

「だいが地域活動
応援隊」による
まちづくり活動のサポート

まち全体で子どもを育む

醍醐地域における
生活困窮世帯の
中学生を対象とした
学習支援
(京都市、京都市ユースサービス
協会、NPO法人山科醍醐
こどものひろば)

山科区における
子どもへの
食事提供支援事業
(京都市、
山科区地域福祉推進委員会)

「災害時等における
包括的協力に関する協定」
に基づく、山科駅等における
帰宅困難者への支援等
(京都市、医療法人社団洛和会)

地域で活躍される事業者の皆さま (取組例)

まち全体で子どもを育む

小学校新入生への防災ブザー配布や
新設される看護学校図書館の
地域学生への開放などによる
子育てしやすいまちづくりへの貢献
(洛和会ヘルスケアシステム)

住まいと暮らしが満たされる

醍醐地域の
活性化に向けた
新しいお祭り「悠久祭」
(悠久祭実行委員会)

西野山市営住宅における
地域の活動・交流拠点の開設
(京都福祉サービス協会)

健康的な食生活の啓発活動や
健康測定会など
食を通じた健康づくりの取組
(アル・プラザ醍醐)

山科夜市
(山科商店会)

三条街道わくわく
フェスティバル
(山科三条街道商店会)

歴史・文化を次世代につなぐ

山科の歴史、文化、産業等への
理解を深める「山科検定」の実施
(山科経済同友会)

清水焼の郷まつり
(清水焼の郷まつり
実行委員会)

主な具体策の進捗

STEP1
(R7～9年度)

新しい図書館構想のもと、先行して山科・醍醐エリアで具体化へ！
多様な主体の参加により公共空間がまちに開かれ、
賑わいというおいを生み出す利活用が進む！
JRの特急はるか延伸を契機とし、
山科駅周辺の賑わい創出を検討！

STEP2
(R10～12年度)

時代に合わせた公共施設の
バージョンアップ！

STEP3
(R13年度以降)

大きな公有地がまちの拠点へ！
多様な住まいを順次提供！
住まいの選択肢が充実し、
学びがあふれ、
居場所が充実した
文化・教育のまちへ！

★ 栄桜小中学校の開校
★ 市営住宅の空き住戸の多様な活用
★ 東野公園の遊具の更新・充実

★ 山科駅の改良による特急「はるか」の山科駅への延伸
★ 元ラクト健康・文化館の活用開始
★ パセオ・ダイゴローのリニューアル

★ 東部クリーンセンター跡地の活用開始
★ 山科区役所の再整備
★ 石田駅周辺の市営住宅の団地再生

理科実験講座
「身近な夏の不思議体験イン山科」
(京都薬科大学、
山科区はぐくみネットワーク実行委員会)

醍醐中山市営住宅における
地域住民との交流や
地域貢献活動を通じた
地域コミュニティの活性化
(京都橘大学)

市内8大学と連携し
福祉人材用住戸として
市営住宅の空き住戸のリニューアル
(京都工芸繊維大学、京都市立芸術大学、
京都女子大学、京都精華大学、
京都大学、京都橘大学、
京都美術工芸大学、京都府立大学)

京都市が皆さんとの
パートナーシップで取り組みます！



地域で活躍される大学の皆さま
(取組例)